



CONTENTS

- ② がんばってますか 組合長です！
松山 佐藤 修さん
- ③ 表紙紹介 29年産米刈取りスタート
- ④ ニュース&トピックス
30年産米「生産の目安」12月上旬公表 ほか
- ⑥ 特集 「JA庄内みどりの未来を考える会」
プロジェクト検討結果報告
- ⑧ 営農のしおり
水田農業政策の確立を
県選出国會議員と各市町長に訴え
園芸だより これからのハウレンソウ栽培
- ⑨ きらり！輝け女性部
遊佐地区親子料理教室
経済部 Pick up items
- ⑩ みどりサービス通信
糀あま酒がNewパッケージで登場
なるほど！ちょリス
- ⑪ やすらぎホールさかた
新会食室オープン
10周年記念感謝祭
- ⑫ みんなのふれあいひろば
読者からのおたより
- ⑬ ベジタブルライフ サトイモ
健康百科 脳梗塞を防ぐ
- ⑭ クロスワードパズル
米粉でつくろうかんたんレシピ集
さつまいもきんつば
- ⑮ インフォメーション
理事会だより
あとがき
- ⑯ 29年産新米キャンペーン
日本農業新聞

今月の表紙

作況101で平年並み 29年産米刈取りスタート

農林水産省が発表した9月15日現在の作柄概況は、山形県が101、庄内でも同じく101です。

9月23日、八幡地区の農事組合法人「農友前川」では、コンバインのエンジン音を鳴り響かせ「ひとめぼれ」の稲刈りがスタート、同日には「はえぬき」も刈取り、一条カントリーエレベーターに持ち込みました。同法人の土門歳夫代表理事は「6月の低温の影響は、その後の天候で回復して生育は良好」と安堵の表情。

当JAへの29年産米出荷契約（予約）数量は主食用米が637,243.5俵で、昨年から約1,200俵増とほぼ前年並みとなっています。



▲(農)農友前川の土門歳夫代表理事(右)と同組合員のみなさん



▲一条カントリーエレベーターでの荷受の様子



▲9月26日、(農)茨野の生産者がオーガを伸ばし、「はえぬき」の粉をトラックの荷台に送る



▲9月21日、東平田地区の生産者が飼料用米を刈取りました